

# 大台町(旧宮川村地域)での学び

学校名: 三重高等学校

発表者名: 秋の遠足実行委員会有志

## 1. はじめに

三重高等学校は松阪市にある私立の普通科高校で、今回の発表は本校六年制コースの高校1年生が令和元年10月30日(水)に実施した、多気郡大台町(主として旧宮川村地域)への秋の遠足について報告する。大台町への遠足は昨年度から始まり、今年で2年目となる。教員からは、松阪市に隣接する大台町の産業や自然環境について学び体験することで、生徒自身が地域への関心を高め、その魅力や課題を発見できる手がかりを得られると期待され、実施している。

## 2. 活動の内容

以前の本校の取組の経験より、直接自分の身近な地元を題材にすると、客観的に考えることができず、教育的効果が少ない。今回の取り組みは、松阪市に隣接し、ユネスコエコパークとして先進的に地域創生を行っている多気郡大台町(主として旧宮川村地域)とした。この地域は、松阪市に隣接するものの、大台町について詳しく知っている者は少なく、出身者は127名中わずか2名である。事前学習では、大台町の産業や自然環境の概要、人口減少や少子高齢化への対策、森林を守ることの大切さなど、様々な視点から大台町について学びを深め、遠足当日を迎えることとなった。

遠足のテーマは、「教育と自然(1号車)」「産業と地域医療(2号車)」「森林と自然環境(3号車)」で、3コースに分かれる形で行程を組み、各自の興味・関心をもとにして、希望するコースを選択した(詳細な日程は次ページの図)。また、受動的に見学や体験をするのではなく、事前に教育や木育・地域医療・林業についての質問を考えておき、疑問について対話することで地域について深い理解ができるよう工夫されている。

発表では、事前学習や遠足当日の様子をはじめ、遠足からどのような気づきがあったかを実行委員の自分たちで報告する。

## 3. 活動の成果

遠足からまだ1ヶ月も経過しておらず、活動の成果という点では報告できる内容は少ないのが現状である。しかし、生徒は文理選択の決定に際して、今回の遠足での学びが考えを固めたり、考えを変えたりする一因となったという声もあった。また、昨年この遠足に参加した高校2年生は、自分たちが住む松阪市を探究活動の題材とし、地域のイベントでパネル展示を行うなどの活動に取り組んでいる。

## 4. おわりに

事前学習の役場の方の講演の中で、「遠足を通じて大台町を好きになり、移住してほしいとは思っていない。それよりも、自分の住んでいる町を好きになってほしい」というメッセージを頂いた。今回の遠足を機に、自分たちの地元について、意識や行動がより充実したものになることを望んでいる。

午前			
	1号車	2号車	3号車
	学校出発	学校出発	学校出発
9:00		ふるさと案内人 筒井さん講演 (グリーンプラザおおだい)	
10:00	環境教育 実践 (大杉谷自然学校)		森選組 実習 (栗谷ふれあいセンター)
11:00		武田製材(有) 武田誠社長 講演	森林組合 岡本課長講演 (宮川総合支所横 林業総合センター 研修室)
	昼食 (大杉谷自然学校)		
12:00		大台町宮川歯科診療所 見学	昼食 (大杉谷自然学校)
		昼食 (宮川総合支所横 林業総合センター 研修室)	①林業家 細渕さん 講演 (大杉谷自然学校)
13:00	森選組 実習 (栗谷ふれあいセンター)	報徳診療所 松島所長講演 大台町宮川歯科診療所 辻先生講演 (宮川総合支所横 林業総合センター 研修室)	
14:00		報徳診療所 見学	森の健康診断 実習 森の健康診断出前隊 林業家 細渕さん
	森林組合 岡本課長講演 (宮川総合支所横 林業総合センター 研修室)		
15:00	木育教育・幼児教育 上長野先生 絵本作家浦中先生 (宮川総合支所横 林業総合センター 別部屋)	森選組 実習 (栗谷ふれあいセンター)	
16:00			②林業家 細渕さん 講演 (大杉谷自然学校)
16:30		森林組合 岡本課長講演 (宮川総合支所横 林業総合センター 研修室)	
	学校へ	学校へ	学校へ